

総合病院
水島協同病院
倉敷市水島南春日町1-1
代表 086-444-3211
外来 086-444-1222



日本医療機能評価機構
「信頼の病院」マーク
ISO9001 認証取得

水島協同病院 だより

No. **328**
2021. 11月号



水協のホームページもご覧ください

<http://www.mizukyo.jp>

【病院理念】 いつでも、だれもが、安心してかけられる医療を追求します。

水島協同病院では無料・低額診療事業を行っています

測定値を同じ性別同年齢の健康な方の平均値と比べることで、血管年齢を算出します。左右の上腕と足首に血圧測定用のカフを巻き、胸に心音を測るマイクを装着して測定します。検査時間は5分程度です。昨年までPWV（脈波伝播速度）を採用していましたが、P

検査の時の緊張で普段より血圧が上がってしま

みゃくは
**血圧脈波って
なんだろう？**

キャビィ
CAVI?

エービーアイ
ABI?

シリーズ 早期発見・治療のために

今回は血圧脈波についてお話しします。手足の血圧を同時に測定して分析し、血管の弾力性や血管のつまり具合を数字で表す検査です。

血管が固くなる動脈硬化や、血管が狭窄または閉塞する閉塞性動脈硬化症などがわかります。

WVは検査時の血圧が高いと血管年齢も高く判定されてしまうという難点がありました。

検査の時の緊張で普段より血圧が上がってしま

なっていた方も、このCAVIでは実年齢相当または年齢を下回るという判定になる方が多いようです。

また、ABI（足関節上腕血圧比）で足の血管のつまり具合を評価することもできます。足の冷え、しびれなどが気になる方はぜひ一度受けてみてください。検査費用も税込1100円とお手頃です。

■お問い合わせ・申込み先
水島協同病院 健診コーナー
電話：086-444-3211(代表)
平日：10:00～17:00
土曜日：10:00～12:30



▲血圧脈波の検査のようす

ご自分の血管年齢を知ることで生活習慣の見直し、改善に役立っていただければと思います。

(診療部 原田由里子)

緩和ケアチームのご紹介



緩和ケアとは、生命を脅かす病に関連する問題に直面している患者とその家族のQOL※を、痛みやその他の身体的・心理社会的・スピリチュアル（自律性の喪失、価値観の変化など）な問題を早期に見いだし、的確に評価を行い、対応することで、苦痛を予防し和らげることを通して向上させるアプローチです。また緩和ケアの定義に「患者とその家族」と記されており、私たち医療従事者は患者さんだけでなく、患者さんを取りまくご家族も種々のつらさを感じているはずで、ご家族のつらさに焦点を当てたケアの提供することも緩和ケアの大事な役割の一つとされています。

緩和ケアチームは医師、看護師（各病棟）、薬剤師、栄養科、リハビリ、医療ソーシャルワーカーの多職種で構成しており、毎週火曜日の緩和回診は医師・看護師・薬剤師とで病棟ラウンドを行うようにしてあり、また毎月第1火曜日には緩和ケアチーム会議をもって、集団的な意思疎通を図っています。

決めており内容を話し決めて発行に向けて活動しています。

また各職種からの事例を振り返り、各職種が症状緩和や心に寄り添うケアなどを定期的に学んでいます。

これからも患者さん・ご家族の望む環境で過ごせるような援助を積み上げていきたいと思っています。

(緩和ケアチーム 板谷真弓)



患者さんやご家族に寄り添う
緩和ケアへさらなる努力をしていきます

▲緩和ケアチームの事務局メンバー
(左から山本院長、森田医療ソーシャルワーカー、筆者)

会議ではがんリハビリテーションカンファレンスの報告、緩和回診の報告などのほか、緩和ケアニュース「あまごころ」の発行に関して部署ごとに担当を

※QOL：クオリティ・オブ・ライフの略。自分らしく納得のいく生活の質の維持を目指すという考え方